飯田高校だより

第５６号
令和４年７月25日
長野県飯田高等学校
教務係

「飯田高校だより」は、学校評価に関わる学校の情報を保護者の皆様に出来る限りわかりやすくお伝えすることを目的に発行していきます。学校評価については７月に「今年度の重点目標」、12月に「中間目標」、３月に「評価のまとめ」を掲載していきます。

本校は４つの学校重点目標を掲げ、その目標を達成するため、日々様々な教育活動を行なっています。安全安心な環境のもと、生徒の意欲的な活動、自主性・自立性・自律性のある自主活動を支え、開かれた学校作りに取り組んでいます。この学校だよりに掲載してある学校評価表をご覧いただき、本校の教育について忌憚のないご意見をお寄せください。なお学校情報は、ホームページにも随時掲載いたしますのでご利用ください。 https://www.nagano-c.ed.jp/iida-hs/main/pdf/iida-hs-hyouka.pdf

✓ 学校長挨拶（始業式挨拶より）

今年度より学校長を務めます駒瀬　隆です。41年ぶりの母校、自分が過ごした学び舎とは全く違う様相となっていることに少々戸惑っていますが、身が引き締まる思いで今この場に立っています。また、今朝、皆さんが登校する様子を見ていましたが、生き生きとした表情や友達との楽しそうな姿に私までうきうきとした気分になりました。

なかなか収束の目途が立たないコロナ禍により、私たちを取り巻く状況は大きく変わり様々な制約を受けてきました。そのような状況の中でも皆さんは試行錯誤しながらそれぞれの勉学、行事、班活動等に取り組んできたと聞き及んでいます。今年度もコロナ対策を万全に取りながら、皆さんが充実した高校生活を過ごせるよう、対応していきたいと思いますので引き続き協力をお願いします。

話は変わりますが、ロシアのウクライナ侵攻。胸が締め付けられる思いで日々のニュース等を観ている人が多いことでしょう。21世紀の現代において、このような武力による他国への侵攻が起こることを、どれだけの人が予想したことでしょう。ウクライナにおいて多くの無辜（むこ）の命が奪われていることに、大学３年の冬シベリア鉄道等を乗り継ぎ、真冬の東ヨーロッパから西ヨーロッパを２カ月ほどかけて旅をし、その途中で訪れたキーウ（キエフ）の街並みやそこで暮らしていた市井（しせい）の人々の日々の営みに思いを馳せると、いたたまれない気持ちになります。

さて、本校の教育目標の一つに、「和して同じない個性の確立につとめ、自主独立の人間となること」とあります。現在の日本は“場の空気を読む”“忖度”あるいはＳＮＳ上の誹謗中傷等、多様性が叫ばれているにもかかわらず、依然として「同調圧力」が強い社会であると思います。さらに、先ほど触れたコロナ禍やロシアのウクライナ侵攻等からもわかるように、これまで以上に予測不可能なことが起こる社会となっていくのではないでしょうか。そのような社会はストレスが高く、そのはけ口として、社会がある方向に傾いてしまう恐れがあります。その結果どのような結末となるのか、それはこれまでの歴史が物語っています。だからこそ、皆さんには先ほど挙げた本校の教育目標の意味を改めて考え、自分自身を持ち続け、一人ひとりが「私はこう考える」「自分はこう思う」と一人称単数で語ることがとても大切になってくるのではないかと思います。

それと同時に、寛容で、互いを尊重し合うことも、これからますます大切になります。本校で平成４年１月10日に起こった、小野寺仁さんの尊い命が校内で奪われるという痛ましい事件、あれから30年という時が経ちました。もし彼が生きていたなら、丁度皆さんのお父さん世代になるのではないでしょうか。彼の無念さに思いを巡らし、安心、安全な高校生活を堅持できるよう、互いを尊重し合い、切磋琢磨し、人間として成長していってもらいたいと願います。

また、承知していると思いますが、この４月１日より成人年齢が18歳に引き下げられました。懸念される点もありますが、18歳すなわち高校３年生から様々な権利が認められることになります。それと同時に責任も伴ってきます。これまで以上に、個人としての考えや行動が求められ、そのことが予測不可能な時代においても、豊かな社会を構築していくことにつながるのではないかと思います。皆さんの今年度が実り多き１年となることを期待しています。

最後に、校長室はオープンです。何か話をしたいことがある人はいつでも歓迎します。遠慮なくドアを叩いて入って来て下さい。色んなことを話しましょう。

✓ 入学式・始業式

4月6日（水）に普通科 203 名、理数科 40 名の新入生を迎えました。一人ひとりの思い描く理想の高校生活に近づけるように、これからの一瞬一瞬を大切に過ごしていってください。

高校生活は楽しいこともたくさんあります。ただ、楽しいことばかりでは成長はしません。うまくいかないことや逃げ出したくなることに向き合って初めて、成長します。ここでの 3 年間には勉強や班活動、生徒会活動、友達とのコミュニケーションなど様々なところで成長できるチャンスがあります。**理想は高く、知慮深く、**過ごしていってください。

✓ 新任職員紹介

駒瀬　隆校長先生	高校再編推進室より	平松　侑　先生（英語）	新規採用
小林　洋一先生（国語）	飯田 OIDE 長姫高校より	小出　拓耶先生（音楽）	赤穂高校より
髙橋　侑里先生（国語）	新規採用	ステットソン・グレーバー先生（英語）	
早苗　寿雄先生（社会）	阿南高校より	吉川　博英先生（国語）	赤穂高校より
沢田　義光先生（数学）	伊那弥生ヶ丘高校より	小川　典子先生（英語）	
赤羽　俊典先生（理科）	伊那北高校より	杉浦　具可先生（事務）	
小西　透　先生（理科）		清水　越郎先生（数学）	

✓ 芸術鑑賞

近年はコロナ禍により中止となっていたため、実に 3 年ぶりの開催となった芸術鑑賞でした。今年度は古典芸能の観賞ということで、落語やコマ回しなど普段はあまり見ることのできない文化に触れることができ、有意義な時間を過ごせました。

✓ 留学生 Rhey（レイ）くんのご紹介

今年度、ガーナから留学生の Rhey くんが本校に通学しています。サッカー班の練習に参加したり、英語の授業でスピーチを聞いたりと本校生徒も様々な刺激をもらいながら生活しています。

＜　生徒自治会特集　＞

今年度の生徒自治会は、コロナ禍によりほとんど何もできなかった一昨年、何か少しでもできることはないかと模索しつづけた昨年という、非常に困難な２年間をよく知る３年生が中心に活動してきました。今もなお困難な状況に変わりはありませんが、そんな中でもより良い学校づくりを目指し、充実感や楽しさを見出そうと奮闘してくれた生徒自治会の活動の一部をまとめました。

✓ 春季クラスマッチ

今年度初めての運動行事になりました。感染対策や熱中症対策を行いながらの実施ができるよう計画・運営を行いました。また本年度のクラスマッチは、生徒会による働きかけもあり２日開催となりました。もちろん勝敗のあるものですが、それだけが全てではありません。結果に関わらず前向きな言葉、応援する姿勢など随所に飯田高校生の優しさが垣間見られた行事でした。これからもそんな心優しい素敵なみなさんであってほしいなと思います。この２日を通じて友人とのチームワーク、クラスの団結力など親睦も深めながら過ごすことができました。

✓ ウクライナ交流会

生徒自治会主催の「ウクライナの方々と語る会」が行われました。昨今の情勢を報道で見聞きする中で、「自分たちにできることは何か」を生徒たち自らが考え高森町に協力を依頼し、同町に避難しているウクライナの方々と交流を実現させました。ウクライナの方々とのトーク、本校中庭でのレセプション、邦楽班・空手班による発表などを通じて交流を深めました。私たちには、言葉は違えどもできることがあります。そして、決して遠い国の出来事、対岸の火事だと他人事にするのではなく、身近な問題として捉え、平和な世界の実現に向けてリーダーシップを発揮してくれるような生徒が一人でも増えてくれることを望みます。

✓ 高松祭『Teenager Forever　～青春は終わらない～』

６月 24 日から 27 日までの４日間、生徒自治会最大の行事である第 67 回高松祭が行われました。飯田文会館での素晴らしい歌声とともに幕を開けた今年度の高松祭は、限定的ではありましたが一般公開での保護者の方々の入場、食品の販売、ファイヤーストームの実施など、昨年度からパワーアップして行うことができました。また手の込んだクラス企画や、体育館での観覧も増やしての前・後夜祭など、一人ひとりが輝ける高松祭になったのではないでしょうか。

✓ 班活動　大会結果

野球：春季大会県大会（●飯田 2-10 上田西：県ベスト 16）
　　　選手権大会（２回戦…○飯田 10-3 中信連合　３回戦…○飯田 6-3 飯山
　　　　　　　　　４回戦…●飯田 1-8 上田染谷丘：18 年振り県ベスト 16）
陸上：【女子】（県大会）今村一 やり投げ 決勝７位　今村実 走幅跳 決勝８位
弓道：【女子】（県大会）団体戦 ベスト 16
空手：【女子】北信越大会出場　（県大会）原田 女子個人形４位
水泳：【男子】（県大会）木下　200M 個人メドレー５位
　　　　　　　　　　　　山﨑 100M 背泳ぎ３位　200M 背泳ぎ６位
　　　　　　　　　　　　フリーリレー ５位（山﨑･鈴木･小木曽･木下）
　　　　　　　　　　　　メドレーリレー ６位（山﨑･鈴木･小木曽･木下）
　　　【女子】（県大会）羽生　50M 自由形８位　100M 自由形８位
　　　　　　　　　　　　征矢 100M バタフライ６位 200mM バタフライ４位
サッカー：（県大会）１回戦…○飯田 3-1 長野工業　２回戦…●飯田 0-2 都市大塩尻
競技かるた：全国高等学校総合文化祭　長野県代表　桐光学園（神奈川）と激戦の末、惜敗
邦楽：全国高等学校総合文化祭　長野県代表

この他にも多くの生徒たちが活躍しています。続報にご期待下さい。

✓ 授業公開・PTA 総会（5/21）・中学生体験入学（7/23）

昨年度は中止となってしまった授業公開と PTA 総会が無事開催できました。来校してくださった保護者の皆様、ありがとうございました。お子さんの飯田高校で学ぶ様子や学校からの説明などを通じて本校の教育活動への理解を深めていただけたと思います。

また中学生体験入学では 500 名近い中学３年生に来校していただき、全体の学校説明や理数科説明、体験授業、クラブ見学を行っていただきました。

✓　安全・安心な学校を目指して　～交通安全講話・AED 講習～

５月に交通安全講話を実施しました。生徒は電車やバス、自転車など様々な手段で通学しています。生徒自らが危険予測の経験や交通ルールの確認などを通じて、交通安全の意識を持てる時間になりました。

また７月には職員ならびに生徒が AED 講習を行いました。学校行事や班活動などで万が一の事態に備えられるように、映像や体験を踏まえて機器の使い方や対応の仕方などを学ぶことができました。

✓　悩み相談窓口のご紹介

学校生活での悩みや相談は一人で抱え込まないで、担任の先生や相談しやすい先生に些細なことでも話してみましょう。話すことで心が軽くなります。もし直接話しにくいようなら、LINE での窓口なども用意されていますのでご検討ください。

校外相談窓口

・学校生活相談センター

電話：0120-0-78310（２４時間）

メール：gakko-sidan@pref.nagano.lg.jp

・子ども支援センター

子ども用：0800-800-8035(無料)

月～金　10：00～18：00

メール：kodomo-shien@pref.nagano.lg.jp

・LINE 相談窓口「ひとりで悩まないで@長野」

○ピア・デイ　７・８・９月の毎週水曜日

受付時間　18 時～20 時（相談終了 20 時 30 分）

○日曜日の相談　受付時間　18 時～21 時（相談終了 21 時 30 分）

○相談方法

右のＱＲコード、

または

友だち追加用ＵＲＬ

(https://lin.ee/nB0SaYu)より。